

# かけはし

Vol.99

2014年度  
No.2

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

当院は、地域医療の中核施設として人を大切に、信頼される医療を目指します。



「自衛隊体験入隊研修(陸上自衛隊第八施設大隊・川内駐屯地)」

## ◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な説明と納得による医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ向上心と学習により、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

## CONTENTS

*自衛隊体験入隊研修を終えて.....	1~2	*患者さんの権利と責務.....	6
*整形外科紹介.....	2	*6月、7月の出水郡医師会	
*健康フェスタ.....	3~4	日曜祭日当番医.....	7
*食中毒に注意.....	4	*健康教室のご案内.....	7
*リハビリの窓.....	5	*医療機能情報提供について.....	7
*病院ボランティア募集.....	5	*お知らせ.....	7
*外来診察表.....	6	*編集後記.....	7

広報誌「かけはし」は、当院のホームページでもご覧になれます。

## 7月の 出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



月日	出水市	阿久根市	長島町
7月 6日(日)	三慶医院 TEL 63-2333 高尾野診療所 TEL 82-0017	内山病院 TEL 73-1551	飯尾医院 TEL 88-5040
13日(日)	楠元内科医院 TEL 62-8600 来仙医院 TEL 84-2005	鶴見医院 TEL 73-0553	長島クリニック TEL 88-6405
20日(日)	市川医院 TEL 63-3151 吉井中央病院 TEL 62-3111	しみずこども医院 TEL 68-0633 黒木胃腸科外科医院 TEL 75-0200	鷹巣診療所 TEL 86-0054
21日(月)	広瀬産婦人科医院 TEL 62-1559 クリニックなかむら TEL 62-0241	いまむらクリニック TEL 73-1700	平尾診療所 TEL 88-2595
27日(日)	恒吉医院 TEL 82-0048 吉田耳鼻咽喉科医院 TEL 62-0170	門松医院 TEL 64-6100	飯尾医院 TEL 88-5040

## 健康教室のご案内



日時	テーマ	講師
8月20日(水)	心臓病他 生活習慣病と食事	循環器科 大牟禮健太
10月15日(水)	腰痛・関節痛	整形外科
12月17日(水)	脳の病気	脳神経外科 栗隆志

\*健康教室会場：出水郡医師会広域医療センター 管理棟4階ホール  
時間はいずれも午後2時から3時までです。  
どなたでも参加できます。

お問い合わせ【健康教室担当者】  
出水郡医師会広域医療センター  
TEL 73-1331 FAX 73-3708 木山淳子

## 医療機能情報提供について

当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。

鹿児島県ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>

## お知らせ

**意見箱について**  
当院では、総合受付、各病棟の患者食堂など院内8カ所に意見箱を設置しております。当院へのご意見・ご要望などをお寄せ下さい。なお、回答・検討・改善事項を各フロアの掲示板に掲載していますのでよろしくお願い致します。



## 編集後記

梅雨の季節となり何をしても足取りを重く感じます。多湿のこの時期は除湿器が大活躍、あの溜まった水を見て毎年感動します。洗濯物が乾かず部屋干しの臭いが気になる今の時期、部屋から出ず運動不足になりがちですが夏に向け適度な運動・食事を心がけ体型・体調管理していきましょう・・・  
(中島)



# 自衛隊体験入隊研修を終えて

『ぜんたーい、前へ進め！』元  
 気なかけ声とともに3日間を乗り  
 越えて、心身ともに少しは、成長  
 できたでしょうか。...

私達20人(新人職員18名、引率  
 者2名)は、平成26年5月13(15  
 日)の3日間、毎年のご定例となつて  
 いる新人職員の『自衛隊体験入  
 隊』に参加いたしました。



研修は、陸上自衛隊川内駐屯地  
 で行い、実施した内容としては、

①入隊の心構え ②防衛講話 ③基  
 本訓練 ④徒步行進訓練 ⑤体力  
 測定 ⑥装備品展示 ⑦自衛隊救

助法の紹介 ⑧総合訓練(駐屯地  
 散策)となっております。

着隊後、はじめに教官から与え  
 られた研修目標は、『チームのた  
 めに!!』であり、1、規律を守れ  
 2、仲間と協力せよ 3、時間で動  
 けを守るように指導を受けまし  
 た。初めのうちは、協力体制もで  
 きておらず、バディ(2人1組)  
 で服装のチェックや衣服のたみ  
 方まで同じやり方ですること難  
 渋いたしました。全員が不慣れで  
 時間管理など、指導を受ける点な  
 どもありましたが、お互いにお互  
 いに気を配り、少しずつ全員が全  
 体の行動にまで目を配り、協力し  
 て動けるようになっていきまし  
 た。



私は今回の研修で、自衛隊の統  
 率、洗練された動きに素直に『か  
 つこいい』という感情を持ったこ  
 とを覚えていきます。男女問わず上  
 官の命令には素早く反応し行動も  
 流れるように『洗練された美』を  
 感じるほどでした。3日間の中で  
 一番最初に感じ、最後まで感じた  
 その『かつこいい』を振り返って  
 見ると、その統制のとれた動き  
 が、自衛隊の職務である人を守  
 り、国を守ると言う職務を全うす  
 る上でとても重要な働きを持つて  
 いることだったようです。これら  
 は、私たち医療職に携わる者が、  
 人の生命を守ること、より安全で  
 より質の高い医療を提供する上で  
 も重要であると感じます。

3日間の研修を振り返り、学ん  
 だ事をまとめると、①統率性、②  
 協調性、③絆であったと振り返る  
 ことができます。この3つは、以  
 下に記すような意味合いを持って  
 おりそれらの複合体で動く自衛隊  
 が、自衛隊としての機能をより効  
 率的かつ最大限引き出しているの  
 ではないかと考えます。それは、

①統率性：指示命令系統の組織  
 化、目標の共有、時間管理体制の

徹底、行動規範(挨拶や服装など)  
 の統一、②協調性：全体の調和し  
 た動き、協力体制、③絆：仲間意  
 識、連帯感 などが細かくリンク  
 して全体のパフォーマンスを最大  
 限に高めていることだと思いま  
 す。これらは、患者さんの生命や  
 生活を支え、考える医療人たる私  
 達も、参考にすべき点であると深  
 く感嘆いたしました。

研修を振り返り最後に想うこと  
 は、かのスティーブ・ジョブズ  
 (アップル創業者)が話したよう  
 に、『先を見通して点をつなぐこ  
 とはできない。振り返ってつなぐ  
 ことしかできない。だから将来何  
 らかの形で点がつながると信じな  
 ければならぬ』のだと。仕事で  
 も家庭でも趣味でも生きる上です  
 べてのことが、そして自分の経験  
 が人生のどのタイミングでどのよ  
 うに結実するかはわからないとの  
 考えからです。私は、ちょうど3  
 月の半ば頃(研修の2ヶ月程前)  
 に部門長から引率の指示を受けた  
 ときには、体力的不安やなぜ私が  
 選ばれたのかと驚きを隠せません  
 でした。しかし研修1ヶ月前から  
 少しずつ体力をならしたことで何

## 整形外科紹介

(整形外科とは)

とか自衛隊での研修を終えること  
 ができました。実際に参加し他業  
 種の動きや考え方に少しでも触れ  
 られる経験ができたこと、また病  
 院で働く新しい仲間である新人さ  
 んたちと、衣食住を共にして協力  
 した生活ができたことに研修参加  
 の意義を感じる事ができました。  
 た。研修の意図を考え、目標に向  
 かい行動を続けることで今後に繋  
 がる良い体験になったと実感して  
 おります。また、与えられた職務  
 をただ全うするだけでなく、そこ  
 に隠された目的や意義を考えなが  
 ら、仕事に従事することの大切さ  
 を改めて感じる事ができたこと  
 も、研修参加の効果であったと感  
 謝しております。

(文責：花田)



人が生き生きとした生活を送る  
 ためには、立つ、歩く、物を持つ  
 など自分の体を動かすことが必要  
 です。体を動かすために必要な部  
 分を運動器といい、骨、関節、靭  
 帯、腱、神経、筋肉などが含まれ  
 ます。整形外科とは、これらの運  
 動器の病気(疾患)や怪我(外傷)を  
 診療する科です。もつとわかりや  
 すくいうと、頭と内臓以外はすべ  
 て整形外科の分野です。もし、あ  
 なたが体のどこかが痛いとか、事  
 故で怪我をしたとか、手足が痺れ  
 て思うように動かせないといった  
 症状でお悩みでしたら、整形外科  
 を受診してください。

整形外科では、患者さんの悩み  
 を親身になってうかがい、生き生  
 きとした生活を取り戻すお手伝い  
 をします。

(外来診療)

当院の整形外科は総勢4名で診  
 療に従事しています。毎週月、  
 火、水、金曜の午前中に外来診療  
 枠を設けておりその中でも火曜日  
 は脊椎専門外来、水曜日は関節外  
 科・リウマチ専門外来を設けてい  
 ます。脊椎外来で疼痛が強い患者  
 さんには早急に神経根ブロックな

どの検査を行っています。またリ  
 ウマチ外来では生物学的製剤の導  
 入も行っていきます。外来は完全紹  
 介・予約制となっております。



(手術診療)

平成25年1月から12月までの手  
 術症例は約600例に及び年々増  
 加傾向にあります。阿久根で極力  
 治療を完結できるようあらゆる整  
 形外科手術を行っています。  
 主に骨折全般、脊椎外科全般(頸  
 椎、胸椎、腰椎)、関節疾患(人工  
 股関節置換術、人工膝関節置換術

など)、末梢神経手術、靭帯や腱  
 の縫合あるいは再建を施行してい  
 ます。当院では低侵襲手術に積極  
 的に取り組んでおり内視鏡下手術  
 (脊椎、膝、手根管、手関節、足  
 関節、肩関節、肘関節)、顕微鏡  
 下手術(脊椎、神経、血管縫合な  
 ど)を行っています。また関節リ  
 ウマチ症例に対しては人工肩関節  
 置換術、人工肘関節置換術、人工  
 指関節置換術などを行い、時代に  
 則した先進的な手術に取り組んで  
 います。

(文責：川畑)





# 健康フェスタ

# 守ろう！あなたの健康、家族の健康！

本年度、出水郡医師会広域医療センターとして初の健康フェスタを迎えることができました。今回のテーマは「守ろう！あなたの健康、家族の健康」です。開催趣旨として当院の活動を出水医療圏域の関係職員及び地域住民に広く周知し、医療機関との連携や住民参加型の医療を目指すこと、地域住民の健康の保持・増進への支援を図ることを目的としています。来場者は阿久根市のみならず、出水市、長島地区から240名と多くの方にお越し頂き、地域の方々と触れ合いながら楽しく健康の手助けができたのではないかと思います。

以下に、各イベントの報告をします。

### ★メイン会場

メイン会場では阿久根市のゆるキャラ阿つくんととのトークショーや握手会、救急隊の方による講話で会場を大いに盛り上げて頂きました。阿つくくんが登場すると、その周囲には常に子供達が群がり人気の高さが伺えました。その他AED体験、野点によるほっと息をつけるひと時、きれいな生花のフラワーアレンジメントなど多く

の方々が楽しみました。



阿つくんと握手会



AED体験



フラワーアレンジ



野点

今回、眼科検診は23名、血液検査50名、骨密度43名の方が無料検診を受けました。また、相談コーナーでは、お薬相談、リハビリ相談、栄養相談、心理相談、健康相談など様々な相談を受け地域のの方々の健康に貢献できました。

### ★無料検診コーナー



眼科検診



血液検査



お薬相談



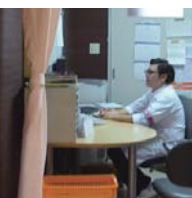
栄養相談



健康相談



リハビリ相談



心理相談



骨密度測定

### ★相談コーナー

院内見学コーナーでは、来場者の方が熱心に機器の説明を受けていました。体験コーナーは小・中学生に人気が高く白衣へ着替えての写真撮影が大変喜ばれていました。手術模擬体験では腹腔鏡下のシミュレーションを行い、先生の意見が聞かれました。

### ★測定コーナー

### ★院内見学コーナー



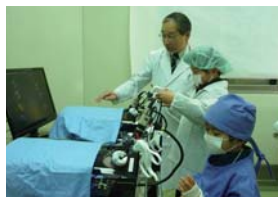
放射線機器



乳がん検診



看護師模擬体験1



手術模擬体験1



CT装置



手術模擬体験2

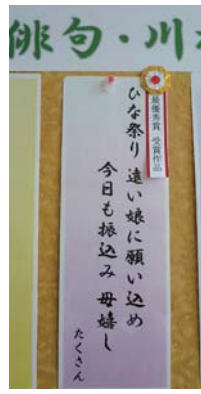


看護師模擬体験2

### ★体験コーナー



### ★展示コーナー



俳句・川柳



### ★飲食コーナー



焼き芋

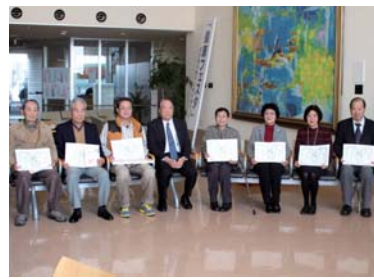


チャリティマーケット2

### ★チャリティコーナー



チャリティマーケット1

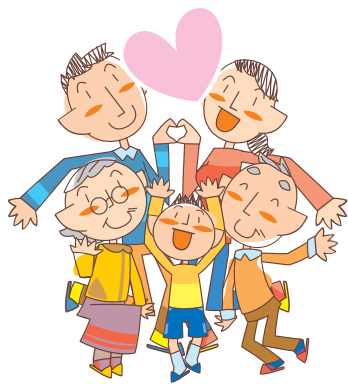


俳句・川柳 表彰者

今回のチャリティバザーの売上金は、チャリティバザーが二十万二千円、飲食コーナーが十一万四千四百五十一円、合計三十一万四千四百七十一円を日本赤十字社に寄付させて頂きました。来場の皆様から頂いたアンケートの中より、「初めて参加しましたがスタッフの皆様がとても親切に案内、御指導いただきとても充実したひとときになりました。」「貴重な体験になりました。これからも勉強を頑張って看護師になりたいです。」と元気になるお言葉を頂きました。

最後に健康フェスタに参加して頂いた地域の方々、職員アンケートの結果を今後の課題とし、次回の健康フェスタをより一層楽しんでいたいただけるよう職員一同努力したいと思います。

(文責：出口)



## 食中毒に注意

蒸し暑く、じめじめとした季節になってきました。気温、湿度の上昇とともに、食中毒が多発する時期となってきます。食中毒菌を「**付けない、増やさない、やっつける**」を実践して、家庭でも食中毒を予防しましょう！

### (1) 菌をつけない(手洗いなど)

- 帰宅時、調理前、食事前、用後は手洗いを十分にしましょう。
- 調理中、生ものに触れた後も必ず手洗いをしましょう。
- 生肉・魚調理後の包丁、まな板などは十分に洗浄・消毒しましょう。



### (2) 増やさない、やっつける(食品の購入・保存・調理・食事)

- 冷凍食品、生鮮食品購入後は出来るだけ早く帰宅し、すぐに冷凍庫・冷蔵庫に保存する。
- 食品は十分に加熱して食べましょう。
- 食肉を生で食べる事は控えましょう。
- 調理後は2時間以内を目安として早めに食べましょう。

### バーベキューも要注意。

楽しいバーベキューも食中毒の原因となる事があります。肉など生物の保管は保冷パックなどを使用し、十分に加熱したものを食べるようにしましょう！



## 外来診察表

診療科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
循環器内科 (一般内科)	立石 繁宜	福元 大地	大牟禮 健太	検査日	立石 繁宜	予約検査	
	吉野 聡史	下野 洋和	福元 大地		吉野 聡史		
	下野 洋和				大牟禮 健太		
	(吉野・下野)	(福元・下野)	(大牟禮・福元)		(吉野・大牟禮)		
心臓血管外科		【第2】(熊本中央病院)					
神経内科	児玉 大介						
血液内科				新居 亮彦			
眼科	平瀬 純伸	平瀬 純伸	平瀬 純伸	手術日	平瀬 純伸	予約検査	
脳神経外科	手術日	栗 隆志	栗 隆志	栗 隆志	検査日	予約検査	
整形外科	恒吉 康弘	川畑 直也	恒吉 康弘	手術日	恒吉 康弘	予約検査	
	川畑 直也	海江田 英泰	内山田 桜		川畑 直也		
	内山田 桜	手術日	手術日		海江田 英泰		
泌尿器科	加々良 一朗	手術日	加々良 一朗	加々良 一朗	加々良 一朗	予約検査	
放射線科	堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信		堀之内 信		
耳鼻咽喉科 (15:30まで受付)		診察日 (鹿児島大学・耳鼻咽喉科医)			診察日 (鹿児島大学・耳鼻咽喉科医)		
消化器病 センター	消化器内科	紙屋 康之		紙屋 康之 井上 和彦	井上 和彦	予約検査	
	消化器外科 (外科)	手術日	田辺 元 今村 博	手術日	今村 博 崎田 浩徳	予約検査	
	化学療法外来	(今村 博)	崎田 浩徳	(今村 博)	濱田 博隆		
	緩和ケア外来		消化器外科医 (16:00~17:00)		消化器外科医 (15:00~17:00)		
	セカンドオピニオン外来		今村/崎田 (16:00~16:30)				
	胃カメラ 大腸カメラ	井上 和彦	紙屋/井上	熊本大学・ 消化器内科医	紙屋/井上 (大腸カメラ) 中村 直英 (クリニックなかむら)	紙屋 康之	予約検査 (熊本大学・消化器内科医)
	肝臓内科	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院/肝臓内科部長)	第1・3金曜日診察(受付 13:30~16:30)		要予約/要紹介		
乳腺外来	吉中 平次 (鹿児島大学内分科/教授)	第4木曜日診察(受付 14:00~16:00)		要予約/要紹介			

※ただし急患はこの限りではありません。  
 ※一般内科は循環器内科と併用の診察となる為、待ち時間が長くなる場合がございます。  
 ※消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応。

### 患者さんの権利と責務

~出水郡医師会広域医療センターは患者さんの権利を尊重します~

1. だれでもが良質で安全な医療を受ける権利があります。
2. 人としての尊厳は、全ての医療において尊重されます。
3. 医療上の全ての個人情報保護されます。
4. 検査や治療、薬の内容等については、十分な情報提供と説明を受けて、理解と同意に基づいた医療を受ける権利があります。
5. 診療録等の内容については、本院の規則に基づき、情報開示を受ける権利があります。
6. 自らの健康に関する情報は、医療提供者に早く、正確に伝える責務があります。
7. 病院の諸規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来さないように配慮する責務があります。
8. 他の医師や第三者の意見を聞き、納得した医療を受ける権利(セカンドオピニオン)があります。

## リハビリの窓 園芸がもたらす効果

園芸の主な目的は、  
 ①生活の質(充実・満足度)を改善します。

②対象者の心身機能に活力を与え、それらの力を長期にわたって維持します。

③疾病、障害、環境からの悪影響を減らし、健康を回復するとともに作業する機会を継続します。

園芸という「治療」とは、疾病や障害の治癒というだけではなく、廃用症候群の予防、心身機能の維持、作業の可能化・能力化、社会参加の促進という意味も含まれています。

以下に、その効果について具体的に述べます。



#### ○心理的効果

色とりどりの花を見て、「美しい」と感じ、甘い花の香りを嗅ぐと心が落ち着いた経験、また種を鉢にまき、水をかけ、雑草を抜き、見事な花を咲かせたときの喜

びや達成感、安らぎや癒しを提示し、活動のきっかけになります。

このことから、歴史的にも心理的効果への期待が大きいといわれています。

#### ○身体的効果

植物を育てるには、土を耕す、種をまく、苗を植える、肥料をまく、水をかける、雑草を取る、収穫するなど様々な作業が含まれています。その他にも鑑賞する、草花を使って作品を作る、収穫したものを調理して食べる、収穫物を売るなど様々です。その一つ一つの作業を行うには身体的動作が不可欠です。



また、園芸作業は、個人の身体能力に合わせて作業の内容を軽くしたり、負荷を増やしたりすることが簡単にできます。こうした身体運動による作業の段階付けにより、関節運動の拡大や、筋力の増強、協調性の向上、心肺機能およ

び耐久性の向上などを促進することができま

#### ○認知的効果

植物は、植えればおしまいでなく、適切な時期に、適切な方法で種まきや植え替え、水かけ、剪定など、季節に合わせて作業をしなければ生育しません。このような方法や時期の選択は、高いレベルの認知機能(記憶、見当識、自覚性等)を必要とします。すなわち、植物を育てる過程には、認知機能の維持に必要な要素がたくさん含まれています。そうした意味ある作業が治療的効果をもたらしていると考えられます。

#### ○社会的効果

園芸の過程と結果に対する楽しみの感情は、社会参加と交流を促進し、高い活動性を引き出します。

#### ○参考文献

園芸療法とリハビリテーション  
 (文責:坂口)



### \*病院ボランティア募集\*

出水郡医師会広域医療センターでは、患者さんの生活の質の向上、地域の人々への病院理解、病院職員への啓蒙などを目的としてボランティアを募集しています。

#### 活動内容

- 1 身の回りのお世話  
花を生ける水替える、普湯のみの洗浄、下膳、お茶くみ、食事介助、洗濯、買い物、洗髪、入浴介助、床頭台の清掃、ゴミ捨て
- 2 話し相手  
筆談、手話、本を読む等
- 3 その他  
院内の案内、散歩に連れて行く、ベッドの移動、荷物の搬送、清拭タオルのローリング、草刈、花壇の整備等

(応募お問い合わせ)

出水郡医師会広域医療センター総務課まで  
 TEL73-13331  
 (内線371-374)

※どうぞお気軽にお問い合わせください。